

補助金交付申請書

記入要領

申請日 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

北九州市長様

北九州市老朽空き家等除却促進事業の補助金の交付を受けたいので、業交付要綱第6条第1項の規定に基づき、下記のとおり申請します。
なお、本申請の内容について事実と相違ないこと及び申請資格を満たすこと、補助金の交付に必要な範囲内において関係機関への照会を行うことを承諾します。

法人申請の場合のみ
ご記入ください。

申請者	法人名称	法人申請のみ記入 株式会社△△△		肩書	法人申請のみ記入 代表取締役	
	フリガナ	キタクユウ	タロウ	押印	電話番号	093(○○○)○○○○
	氏名 (法人の場合は代表者名)	姓 北九	名 太郎	北九	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
	住所 (住民票の住所)	郵便番号	〒 801-00××		都道府県	福岡県
		住所 (区町丁目号)	門司区××町△丁目△番△号			

印鑑は、最後の手続(請求)まで
同じものを使用してください。

1. 老朽空き家の概要

住居表示	北九州市	<input type="checkbox"/> 門司区 <input checked="" type="checkbox"/> 小倉北区 ●●町 <input type="checkbox"/> 小倉南区 <input type="checkbox"/> 若松区 <input type="checkbox"/> 八幡東区 <input type="checkbox"/> 八幡西区 <input type="checkbox"/> 戸畑区	<input type="checkbox"/> 一丁目 <input checked="" type="checkbox"/> 二丁目 △△番 △号 <input type="checkbox"/> 三丁目 <input type="checkbox"/> 四丁目 <input type="checkbox"/> 五丁目 <input type="checkbox"/> 六丁目 <input type="checkbox"/> 七丁目	※上記には、町名のみを ご記載ください 例) 城内 魚町 大手町、大字○○	棟数	<input type="checkbox"/>	棟
				戸数	<input type="checkbox"/>	戸	

2. 事業計画

1 事業期間 (予定)	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 ~ 令和 ○ 年 △ 月 △ 日						
2 解体事業者等	事業者名	(有)○○○建設			電話番号	093(○○○)○○○○	
	フリガナ	カイトイ	ハナコ	性別	<input type="checkbox"/> 男	生年月日	<input checked="" type="checkbox"/> S 50 年 5 月 5 日
	代表者名	姓 解体	名 花子	<input checked="" type="checkbox"/> 女	<input type="checkbox"/> H		
	<input checked="" type="checkbox"/> 上記事業者より、補助金の交付に必要な範囲内において、市が関係機関へ照会を行うことについて承諾を得ました。						
3 除却後の 跡地の管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ①土地売却(新築等含む) <input type="checkbox"/> ②駐車場に整備 <input type="checkbox"/> ③土地所有者に返却 <input type="checkbox"/> ④自ら適正管理 <input type="checkbox"/> ⑤その他 ()						

解体業者が補助金を代理受領
するかどうか記入してください。

※市査定記入欄

受付番号					対象有無	<input type="checkbox"/> 指導対象外
実態調査 ランク	<input type="checkbox"/> 未調査 <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> D	階数	<input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> S	<input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 長屋 <input type="checkbox"/> 共同住 <input type="checkbox"/> 非住宅		
解体業者の市内外別	<input type="checkbox"/> 市内	解体方法	<input type="checkbox"/> 重機解体 <input type="checkbox"/> 人力解体	見積額 (税抜)	面積 (小数点以下切り捨)	主な建物 附属建物

解体業者に確認し、記入してください。
解体業者が直接記入しても結構です。

この欄は市記入欄につき、記入しないでください。

記入要領

3. 交付申請額

ア 以下の①②のうちいずれか低い額の 1/3 以内 ※千円未満は切り捨てる	300,000 円
①除却に要する額 ・解体事業者等の見積額 ※消費税及び地方消費税を除く	90,000 円
②市が定める基準額 ・面積基準単価 [13,000 円/m ²] × 延床面積 <u>100</u> [m ²] ※延床面積は固定資産課税台帳の課税床面積。小数点以下切り捨て。	1,300,000 円
イ 上限額 <div style="text-align: center; margin-top: 5px;">300,000円</div>	300,000 円
ウ 交付申請額 ア・イのいずれか低い額	300,000 円

※ 複数棟申請する場合は、別紙に棟ごとの交付申請額を記載し、合計を上記「3 交付申請額」に記載すること。

※ 添付する書類
 ・別添のとおり

重機併用による解体の場合:13,000円/m²
手壊しによる解体(重機を使わない解体)の場合:21,000円

必要に応じて提出する書類がありますので、事前相談の際に確認してください。

居住を誘導する区域内は上限額300,000円
それ以外は上限額500,000円
区域は要綱別表の町丁目を確認。

記入要領

誓約書

北九州市老朽空き家等除却促進事業の補助金交付申請にあたり、下記の事項について誓約します。

記

- 1 北九州市老朽空き家等除却促進事業の目的を理解し、「北九州市老朽空き家等除却促進事業補助金交付要綱」、「北九州市老朽空き家等除却促進事業補助金交付要領」及び「老朽空き家等除却促進事業をご利用する際の注意事項」の内容を確認した上で補助金の交付申請を行うこと。
- 2 申請者の他に補助対象建築物の権利者（共有者、法定相続人、抵当権者等）がいる場合には、他の権利者から同意を得て補助事業を実施し、補助金の交付を受けること。他の権利者との間で紛争等が生じたときは、申請者が責任を持って解決するとともに、仮に市が他の権利者に対し損害賠償義務を負った場合にはその損害額を申請者が負担するなど、市に対して一切の損害を与えないこと。
- 3 建築物の除却等により発生したトラブル等については、申請者の責任において全て解決すること。
- 4 補助対象建築物は空き家であること。
- 5 除却後の跡地については、適正に管理を行い、雑草等の繁茂などにより周辺住民の居住環境を悪化させることのないよう努めること。

令和 年 月 日

老朽空き家等の所在地

住居表示： 北九州市 小倉北 区 ○○町△丁目 △△ 番 △ 号

北九州市長 様

印鑑は、「補助金交付申請書」と同じものを使用してください。

申請者：住所 北九州市門司区××町△丁目△番△△号

(自署) 氏名 北九 太郎

直筆記入



記入要領

※ 申請者が老朽空き家等の単独所有者及び法定相続人の場合は必要ありません。

補助金交付申請同意書

北九州市長様

令和 ○ 年 ○○ 月 ○○ 日

老朽空き家等の権利者
(所有者及び相続人等)
全員の同意が必要です。

所有者又は
法定相続人

住所 福岡市○○区○○町○番○号

(自署)

氏名 福岡 太郎

福岡印

直筆記入

電話 092 (○○○) ○○○○

認印で可

令和 年 月 日

所有者又は
法定相続人

住所

(自署)

氏名

印

電話 ()

下記のとおり、申請者が北九州市老朽空き家等除却促進事業による補助金の交付を受け、下記のとおり補助事業を実施することについて同意いたします。

記

1 補助事業

以下の老朽空き家等を除却し、原則として更地にする工事

2 申請者

住所： 北九州市門司区××町△丁目△番△△号

氏名： 北九 太郎

3 老朽空き家等の所在地

住居表示： 北九州市 小倉北 区 ○○町△丁目 △△ 番 △ 号

記入要領

※申請者以外の方が申請手続きを行う場合に提出してください。

補助金申請等事務代行届

令和 年 月 日

北九州市長 様

届出者は、補助金の申請者です。

届出者：住所 北九州市門司区××町△丁目△番△号

氏名 北九 太郎

電話 093 (△△△) △△△△

北
九

補助金の申請等の手続きについて、下記の事務代行者を定めて事務を代行させたいので、北九州市老朽空き家等除却促進事業補助金交付要綱第14条第3項の規定に基づき届け出ます。

なお、事務代行者が行う申請等の手続きについて異議申し立てを行いません。

印鑑は、「補助金交付申請書」と同じものを使用してください。

記

1 老朽空き家等の所在地

住居表示： 北九州市 小倉北 区 ○○町△丁目 △△ 番 △ 号

2 事務代行者

住 所	北九州市小倉北区○○町○番○○号	
氏名 (社名・事業所名等)	(有) ○○○建設	印
担当者名 (※)	解体 花子	解体
電話番号	093 (○○○) ○○○○	
その他 (携帯・FAX 等)	080 (○○○○) ○○○○	

事務代行者は、申請手続きの際、本人確認ができるものを提示してください。

①個人の場合：運転免許証、旅券、住民基本台帳カード、健康保険証、年金手帳など

②会社又は、その社員の場合：①と社員証、名刺など